

☆ 世界ゴミ調査キャンペーン・データカード ☆
International Coastal Cleanup (ICC) Data Card

▼ 破片/かけら類(直径2.5cm以上のもの)		合計
硬質プラスチック破片	210,000	30,000粒×7袋
プラスチックシートや袋の破片		
発泡スチロール破片	5	
ガラスや陶器の破片	449	

▼陸上の活動で主に発生する品目			
タバコ	タバコの吸殻・フィルター	1,350	生活
	タバコのパッケージ・包装	1	ふた(プラスチック)
	使い捨てライター	10	その他 プラスチックボトル
飲料	飲料用プラスチックボトル(ペットボトル)	13	生活雑貨(歯ブラシ、文具等)
	飲料用ガラスびん	2	おもちゃ(ボール、フィギュア等)
	飲料缶	4	風船
	飲料用プラスチックキャップ(プラスチック)	140	花火
	飲料用プラスチックキャップ(金属)		大型
	6パックホルダー		家電製品(電子レンジ、ラジオ、扇風機)
食品	フォーク・ナイフ・スプーン		タイヤ
	カップ・皿(紙)		物流
	カップ・皿(プラスチック)		荷造り用ストラップバンド
	カップ・皿(発泡スチロール)		プラスチック・発泡スチロール 梱包材
	ストロー・マドラー	44	建築
	食品の包装・袋	2	建築資材(柱、釘、トタン板等)
	食品容器(プラスチック)		医療
食品容器(発泡スチロール)		注射器	
生活	レジ袋	3	
	紙袋		
	その他プラスチック袋	1,009	

まめ管



▼次の項目に当てはまるものがあれば記入してください。

釣り用品	その他	数量
	ルアー	水処理担体 ラメールチューブ 3
	エギ	水処理担体 クレオチューブ 5
	ワーム	枕中材 バイブ ホワイト 18
		バックシン 1
		ペンキ缶 1
		洗面器 1
		傘のエ 1
		マスク 15
		軍手 18
		鉄片 2
		布 1
		バケツ片 1

●調査の概要
・グループ名: 海をつくる会
他参加団体名: 創学館8名、緑が丘1名、立野1名、関学六浦1名、関学ラグビー部64名、Y校1名、桜丘2名、南3名、野島公園2名、ネッツトヨタ3名、大東文化大1名、神奈川大学10名、野島町内会4名、一般13名

・調査年月日: 2018年 2月 17日 13時 00分 ~ 14時 30分
実質 90分 天候 晴れ

・場所の通称名/ふりがな: 野島海岸(のじまかいがん)
・実施所在地: 神奈川県 横浜市金沢区 市/群/区 野島 町

・参加人数: 12歳未満 1人 12歳以上 123人 合計 124人

★集めたゴミの量 96.2 kgs 袋のサイズ 口大袋(45L)

★調査場所の距離 50m 奥行: 約 20m (面積: 約 1,000㎡)

・調査場所の区分
調査場所 海岸 海岸 河岸 湖沼岸 水中 水辺以外
海域(川、湖等は流れ込む海) 東京湾 日本海 太平洋 瀬戸内海 東シナ海 オホーツク海 なし

・キャプテン氏名: 海をつくる会 坂本昭夫
電話 045-313-6160 FAX:045-313-6160 E-mail:umiotsukurukai@yahoo.co.jp
住所 神奈川県 横浜市神奈川区三ツ沢下町9-3 〒221-0852

(野島海浜でよく見る品)



水処理担体
ラメールチューブ



水処理担体
クレオチューブ



枕中材 バイブ
ホワイト







清掃後

